ご利用の手引き

FOMA® F903iBSC

'07.3

FOMA F903iBSCはセキュリティ機能を重視したモデルです。高い安全性を確保するためご利用になれる機能が制限されておりますので、『FOMA F903i取扱説明書』をお読みいただく際にはご注意ください。

FOMA F903iBSCのご利用にあたって

FOMA F903iBSCは、FOMA F903iをベースとしていますが、ご利用になれる機能が制限されています。本紙では、『FOMA F903i取扱説明書』の章ごとに、FOMA F903iBSCでは制限されている機能について説明します。

- 『FOMA F903i取扱説明書』に記載されている機種名「F903i」は「F903iBSC」と読み替えてください。
- FOMA F903iBSCは、ドコモの提供するFOMAネットワーク以外ではご使用になれません。
- F903iBSCで制限されている機能を実行すると、「指定の機能は利用できません」というメッセージが表示されます。また、メニューによってはや異なる文字色で表示され選択できません。
- 『FOMA F903i取扱説明書』に記載されているマーク（アイコン）には、機能が制限されているために表示されないものがあります。

本紙の見かた

表記例	意　味
目次／注意事項	『FOMA F903i 取扱説明書』の章タイトルを示しています。
ALL	『FOMA F903i 取扱説明書』の章全体に機能制限がかかっていることを示しています。
PART	『FOMA F903i 取扱説明書』の章の一部に機能制限がかかっていることを示しています。
（→P22）	『FOMA F903i 取扱説明書』の関連ページを示しています。

目次／注意事項 PART

● マイク付リモコン F01、USBケーブル、CD-ROMは付属していません（→P22）。

ご使用前の確認 PART

● F903iBSCの機能制限について、「各部の名称と機能」を併せてご覧ください（→P24～25）。

赤外線ポート
・赤外線通信／赤外線リモコン機能は使用できません。

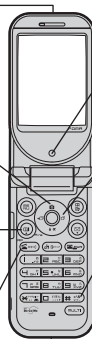
カメラキー
・静止画撮影、動画撮影は起動しません。

テレビ電話開始
・テレビ電話は使用できません。音声電話からテレビ電話への切り替えにも対応していません。

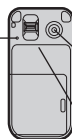
AFキー
・カメラ機能がないため、オートフォーカス機能は使用できません。

撮影お知らせランプ
・カメラ機能がないため、撮影お知らせランプは動作しません。

プッシュトークキー
・ICカードロックは常に「ON」であり、ロックの起動／解除はできません。

microSDメモリーカードスロット
・microSDメモリーカードは使用できません。microSDメモリーカードを挿入しても認識しません。

インカメラ
・静止画撮影、動画撮影、テレビ電話は使用できません。

リダイヤルキー
・ICカードロックは常に「ON」であり、ロックの起動／解除はできません。

接写撮影
・カメラ機能がないため、接写撮影は使用できません。

外部接続端子
・外部機器との連携／車載ハンズフリー機能／パソコンとUSB接続したデータ通信には対応していません。

アウトカメラ
・静止画撮影、動画撮影、テレビ電話、バーコードリーダーの機能は使用できません。

・FeliCaマークは付いていません。また、FeliCa機能やiC通信は利用できません。

ミュージックキー
・ミュージックプレイヤーは使用できません。

- サイドキー操作による、撮影や動画メモの起動／停止、前後の曲の再生はできません（→P26）。
- お買い上げ時、待受画面表示中のスイング（右）には登録がありません（→P27）。
- F903iBSCは、3Gローミングサービスエリアでご利用いただくことはできません（→P37）。
- 日付時刻設定画面では、「自動時刻・時差補正」が「自動時刻補正」と表示され、「タイムゾーン」と「サマータイム」は表示されません（→P42）。

電話／テレビ電話 PART

- テレビ電話の発着信はできませんが、発信履歴（リダイヤル）には記録されます（→P51）。
- 音声電話からテレビ電話への切り替えには対応していません。
- 車載ハンズフリー機能には対応していません（→P61）。
- 外部機器と接続してのテレビ電話は利用できません（→P80）。

プッシュトーク PART

- プッシュトーク電話帳への登録件数は最大101件となります（→P86）。

電話帳 PART

- FOMA端末電話帳への登録件数は最大101件となります（→P94）。
- FOMAカード電話帳を使用することはできません。
- FOMA端末電話帳をFOMAカード電話帳にコピーしたり、FOMAカード電話帳をFOMA端末電話帳にコピーしたりすることはできません。

音／画面／照明設定 PART

- テレビ電話や静止画／動画撮影、ICカード（トルカ取得含む）に関する設定はできません。
- バイリンガルには対応していません。FOMAカードを差し替えても、常に日本語で表示されます（→P142）。

カメラ ALL

- カメラ、ビデオ、バーコードリーダーの機能は使えません。

メール PART

- SMS（ショートメッセージ）をFOMAカードに移動／コピーしたり、FOMAカード内のSMSを表示したりすることはできません（→P260〜P262）。

ｉアプリ PART

- おサイフケータイ対応ｉアプリはダウンロードできません（→P265）。
- ｉアプリはプリインストールされていません（→P270）。

おサイフケータイ／トルカ PART

- おサイフケータイの機能は使用できません。おサイフケータイ対応ｉアプリもプリインストールされていません。
- トルカ機能の設定はできません（→P287〜289）。
- ICカードロックの設定は常に「ON」となり、ロックを解除することはできません。また、待受画面には、ICカードロック中であることを示す が常時表示されます（→P289〜290）。

GPS機能 PART

- GPS対応ｉアプリ「ゼンリン 地図＋ナビF」はプリインストールされていません（→P294）。

データ表示／編集／管理 PART

- キャラ電撮影はできません（→P325）。
- microSDメモリーカードは使用できません（→P328〜343）。
- 赤外線通信／iC通信は使用できません（→P348〜353）。
- 赤外線リモコン機能は利用できません（→P353）。
- サウンドレコーダーは使用できません（→P354〜356）。

音楽再生 ALL

● ミュージックプレイヤーは使用できません。

その他の便利な機能 PART

● カスタムメニューのテンプレートに、次のメニュー項目は登録されていません（→P385）。
スタンダード（お買い上げ時）：ミュージックプレイヤー
セキュリティ：ICカードロック、ICカードロック時動作設定、ICカードオートロック設定
ユーザデータ：microSD
● お買い上げ時、待受画面表示中のスイング（右）には登録がありません（→P387）。

ネットワークサービス PART

● F903iBSCは、テレビ電話の留守番電話サービスに対応していません。「1412」へ発信し、「非対応」に設定してください（→P400）。

データ通信 ALL

● パソコンとUSB接続したデータ通信には対応していません。

文字入力 PART

● パソコンなどで、ドコモのホームページよりPDF版「区点コード一覧」をダウンロードすることができます。
• 「FOMA F903i取扱説明書（PDFファイル）」ダウンロード
http://www.nttdocomo.co.jp/support/manual/download/index.html

海外利用 ALL

● 海外で利用することはできません。

付録／外部機器連携／困ったときには PART

● 制限されている機能を実行すると、「指定の機能は利用できません」というメッセージが表示されます。また、メニューによっては🔒や異なる文字色で表示され選択できません（→P430～438）。
● 「車載ハンズフリーキット　01」「FOMA 車載ハンズフリー接続ケーブル　01」「FOMA USB接続ケーブル」「FOMA 充電機能付USB接続ケーブル　01」は、F903iBSCには対応していません（→P461）。
● 外部機器との連携はできません（→P462～463）。
● FOMA F903iBSCの携帯電話機の比吸収率（SAR）は、別紙『携帯電話機の比吸収率（SAR）について』をご覧ください。

お問い合わせ先

ドコモの法人向けサイト
NTTDoCoMo Business Online
パソコンから　http://www.docomo.biz/d/248/
※ システムメンテナンスなどにより、ご利用になれない場合があります。

販売元　NTT DoCoMo グループ
株式会社NTTドコモ北海道　株式会社NTTドコモ東北　株式会社NTTドコモ
株式会社NTTドコモ東海　株式会社NTTドコモ北陸　株式会社NTTドコモ関西
株式会社NTTドコモ中国　株式会社NTTドコモ四国　株式会社NTTドコモ九州

製造元 富士通株式会社

環境保全のため、不要になった電池はNTT DoCoMoまたは代理店、リサイクル協力店などにお持ちください。

古紙配合率100％再生紙を使用しています。

大豆油インキを使用しています。

'07.3（1版）
CA92002-5044

携帯電話機の比吸収率（SAR）について

この機種 FOMA F903iBSC の携帯電話機は、国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準に適合しています。
この技術基準は、人体頭部のそばで使用する携帯電話機などの無線機器から送出される電波が人間の健康に影響を及ぼさないよう、科学的根拠に基づいて定められたものであり、人体側頭部に吸収される電波の平均エネルギー量を表す比吸収率（SAR：Specific Absorption Rate）について、これが 2W/kg※の許容値を超えないこととしています。この許容値は、使用者の年齢や身体の大きさに関係なく十分な安全率を含んでおり、世界保健機関（WHO）と協力関係にある国際非電離放射線防護委員会（ICNIRP）が示した国際的なガイドラインと同じものとなっています。
すべての機種の携帯電話機は、発売開始前に、電波法に基づき国の技術基準に適合していることの確認を受ける必要があります。この携帯電話機 FOMA F903iBSC の SAR の値は 0.378W/kg です。この値は、財団法人テレコムエンジニアリングセンターによって取得されたものであり、国が定めた方法に従い、携帯電話機の送信電力を最大にして測定された最大の値です。個々の製品によって SAR に多少の差異が生じることもありますが、いずれも許容値を満足しています。また、携帯電話機は、携帯電話基地局との通信に必要な最低限の送信電力になるよう設計されているため、実際に通話している状態では、通常 SAR はより小さい値となります。
SAR について、さらに詳しい情報をお知りになりたい方は、次のホームページをご覧ください。

総務省のホームページ
http://www.tele.soumu.go.jp/j/ele/index.htm
社団法人電波産業会のホームページ
http://www.arib-emf.org/index.html
ドコモのホームページ
http://www.nttdocomo.co.jp/product/
富士通のホームページ
http://www.fmworld.net/product/phone/sar/f903ibsc/

※ 技術基準については、電波法関連省令（無線設備規則第 14 条の 2）で規定されています。

’07.3（1 版）
CA92002-5045